

HIZEN

参加申込期限: 2016年 9月30日 [金]

応募締切: 2016年10月31日 [月]

募集要項

YOSHIDA YAKI

小さな磁器産地、吉田焼の未来を拓く

▽ 入賞作品はすべて商品化

DESIGN COMPETITION 2016

小さな磁器産地、 吉田焼の未来を拓く

2016
テーマ

佐賀県の有田焼、伊万里焼、長崎県の波佐見焼など磁器産業が盛んな肥前地区にありながら、ほとんどその名を知られることのない吉田焼。有田焼と同様 400年の歴史がある焼物ですが、有田焼のようなハレの日の器ではなく、日常に使う生活雑器を生産してきました。かつて食堂や旅館などでよく見かけた「水玉の茶器」の産地といえばイメージしやすいでしょうか。日本の食卓の象徴のような水玉模様の急須や湯のみは、吉田焼を代表的する商品のひとつです。近年、グッドデザイン・ロングライフデザイン賞を受賞するなど、そのデザインの価値が見直されていますが、生産量としては減少しているのが実状です。

そこで、この小さな磁器産地の職人たちとともに、新しい吉田焼のあり方を考えていただくのが「肥前吉田焼デザインコンペティション 2016」のテーマです。工業製品でありながら、手仕事の工程も多く、小ロットの生産にも対応できるのが吉田焼の強みです。ぜひ自由なものづくりに挑戦し、新たなロングライフデザインとなる商品を提案してください。コンペでは実現可能なデザインを基本としますが、商品化にあたっては焼物特有の知識や経験を必要とするため、産地の職人たちがサポートをしながら一緒に製造方法を検討していきます。

募集期間中には産地見学会を予定していますので、ものづくりの現場をみて、職人たちの生の声を聞くこともできます。肥前吉田焼の窯元や職人たちと一緒に、吉田焼の未来を見据えたものづくりに取り組んでみませんか？

作品提出先
お問合せ先

宛 名 肥前吉田焼デザインコンペティション実行委員会
住 所 〒843-0303 佐賀県嬉野市嬉野町吉田丁4525-1
メール design-competition@yoshidayaki.jp

※ 質問・お問い合わせは必ずメールにてお願い致します。お電話でのご質問にはお答えできません。



肥前吉田焼コンペティションや産地見学会の詳しい情報は公式サイトをご覧ください。

※応募要項・応募フォーマットは公式サイトよりダウンロードすることができます。

www.yoshidayaki.jp

| | |
|----------|---|
| 募集対象 | 募集対象となるのは、磁器素材を利用し商品化を目的とした作品です。 磁器をメインに、異素材を組み合わせてもかまいません。 |
| 応募資格 | プロ、アマ、職業・実績を問わず、いかなる方もご参加頂けます。 |
| 出品料 | 1,000円 [参加申込期限までにご入金ください。] |
| 支払方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・銀行振込 佐賀銀行 嬉野支店 口座番号:普通 5021578 口座名義: 肥前吉田焼窯元協同組合 ※ 振込手数料は出品者負担をお願い致します。 ・Paypal クレジット決済 [詳しくは公式サイトにてご確認ください] |
| 賞と賞金 | <p>グランプリ 1点 商品化 + 賞金 30万円 + 副賞 和多屋別荘ペア宿泊券 準グランプリ 2点 商品化 + 賞金 10万円 + 副賞 嬉野温泉 温泉チケット 優 秀 賞 2点 商品化 + 賞金 5万円 + 副賞 嬉野温泉 温泉チケット 産 地 賞 制限なし 商品化</p> <p>※ 産地賞は、選外作品の中から窯元が独自に作品を選定し、商品化の共同開発を行います。</p> |
| 審査委員 | <p>名児耶 秀美 [h concept 代表取締役] 馬場 正尊 [Open A 代表取締役] 高橋 俊宏 [榎出版社 Discover Japan プロデューサー] 辻 武博 [ローヤル物産 代表取締役] Ark Xie [新岱(中国)有限公司 プロジェクト・ディレクター] 江口 直人 [肥前吉田焼窯元協同組合 理事長]</p> |
| 審査基準 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な販促効果が見込める商品企画であること ・磁器の特徴をとらえた創造性のある商品企画であること ・商品化を目的とした実現する可能性の高い商品企画であること |
| 応募フォーマット | <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスシート ・コンセプトシート[A3横 1枚以内] ・3D-CG レンダリングデータ [形式:IGES、STEP、STL、3DM]または模型 ・三面図 [正面図・平面図・上面図] <p>※ フェイスシートとコンセプトシートのフォーマットは公式サイトからダウンロードできます。</p> |
| 応募条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・応募作品は、応募者自身のオリジナルであり、国内外で自作未発表のものに限ります。 ・個人またはグループでも応募できます。1チーム何作品案でも応募できます。 ・他のコンペへの二重応募は認められません。 ・提出された書類や模型は原則として返却いたしません。 ・公式サイト記載の「コンペティション参加における注意事項」に同意していること。 |
| 応募方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・メールまたは郵送にて提出すること。 ・メールの場合は、応募フォーマットのデータを一式フォルダにまとめて圧縮し、ファイル転送サービス等をご利用の上、ダウンロードURLを事務局までお知らせ下さい。 ・郵送の場合は、データをCD-Rに焼いた上で、内容確認のため出力版を同封ください。 ・模型を提出される場合は、破損等がないようご注意ください、送料は自己負担でお願いいたします。また、模型及びCD-Rは返却いたしません。 ・データに不備があった場合は、応募自体が無効になる場合もございますので、十分にご注意ください。 |

開催スケジュール

・産地見学会 自由参加

2016.8.26 Fri

吉田焼の製造現場を巡り、産地への理解を深めていただく見学会を行います。ぜひ小さな磁器産地・吉田へお越し下さい。

※ 公式サイトにて事前申込み制。
※ コンペの選考に影響するものではありません。

参加費:無料

・参加申込み期限

~2016.9.30[金]

コンペに参加される場合は、参加申込および出品料の納付が必要です。内容をご確認の上、期日までにご入金いただき、公式サイトのエントリーフォームよりご登録ください。

出品料:¥1,000

・作品応募締切

~2016.10.31[月] 必着

応募フォーマット、応募条件に従い、締切期日までに作品を提出してください。

・結果発表

2016.11月下旬〔予定〕

対象となる方には事前に事務局よりご連絡いたします。

・商品開発

2016.12~2017.2

受賞作品は、販売に向けた具体的な商品開発プロジェクトとして進行します。

・商品発表会

2017.3月下旬〔予定〕

受賞作品は商品化ののち、東京および嬉野で発表のための展示会を行う予定です。

知的財産権について 応募作品の意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産は応募者にあります。そのためこれを保護する責任は応募者本人となりますので、応募の際は応募者が自ら必要に応じて権利保護等の措置を講じてください。ただし主催者は、入賞作を展示会や公式サイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表にすることができます。また、主催者はメディアに対しプレスリリース等で受賞情報を提供します。また、受賞され商品開発された作品の著作権は、肥前吉田焼デザインコンペティション実行委員会に帰属します。賞金は源泉税、復興特別所得税などの税金を控除した金額をお支払いいたします。入賞者の氏名、年齢、経歴などは、公式サイトおよびメディアで公表させていただきます。

産地見学会について

肥前吉田焼の産地と窯元の工房を巡る見学会を2016年8月26日に開催します。吉田焼の製造現場や焼物づくりの工程、産地の今の姿をご覧いただきながら、吉田焼についての理解を深めていただくためのイベントです。エントリー前の情報収集や作品へのインスピレーション探しに、ぜひ小さな磁器産地・吉田へお越し下さい。産地見学会はコンペの選考に影響するものではありませんので、お友達と一緒に旅行感覚でご参加いただいてもかまいません。当日は、吉田焼での商品開発に実績のあるデザイナーの馬淵晃さん、五島史士さんをお迎えし、トークイベントも開催予定です。

イベントのお知らせ

日時 2016.8.26 [金] ① 13:00～ ② 15:15～
集合 肥前吉田焼窯元会館
参加 無料 [一般参加も可] ※当日は嬉野温泉バスセンターから送迎バスがでます
定員 各回 15名 *事前申込制、先着順 [お申込みは公式サイトから]
申込期限 2016.8.19 [金]



詳しくは公式サイトをご覧ください。

※ 産地見学会の参加は自由です。コンペの選考に影響することはありません。

商品開発について

受賞作品は、販売に向けた具体的な商品開発プロジェクトとして進行します。2016年12月から2017年2月にかけて、試作品製作を行うため、産地までお越しいただき打ち合わせや実作業にご参加いただく場合がございます。商品販売の際は、ロイヤリティ契約などデザインフィーの調整を検討しています。

受賞後の流れ

※ 商品開発期間中、産地までの交通・宿泊費を補助します。[上限6万円]

※ 産地賞の商品化については、共同開発する窯元により交通・宿泊費等の負担や契約形態が異なります。

商品発表会

受賞作品は商品化ののち、2017年3月下旬頃、東京および嬉野で発表のための展示会を行う予定です。詳細は随時、公式サイトにて告知を行います。

HIZEN YOSHIDA YAKI DESIGN COMPETITION 2016

▶ <http://www.yoshidayaki.jp>

